



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

(校訓)
あかるく・つよく・やさしく

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

豊かな体験を、そして充実の夏休みに

校長 田中 雄志

野山でトンボやバッタ，ドングリを採ったこと，海や川で魚やカニを捕まえたこと，田畑で米や野菜を育てたこと，自転車に乗れるようになったこと等々，子どもの頃に体験的に学んだことは，今でもよく覚えていたり，久しぶりにやってもすぐにできたりするものです。体験を通して学ぶことは学習効果が高いので，学校でもできるだけ多くの体験的な学習を取り入れています。1学期にも各学年で様々な体験学習がありました。



1年生の生活科では，アサガオを種から育てたり，体が入りそうなくらいの大きなシャボン玉を作ったりしました。2年生でも生活科で，ミニトマトを育てて真っ赤な実を収穫したり，町探検に出掛けて地域への関心や愛着を高めたりしました。3年生では，国語学習と関連付けて大豆を植えたり，遠足も兼ねて校区探検に出掛けて学校の周りの様子について調べたりしました。4年生は霧島市「音楽のつどい」に学校代表として参加し，音楽専用ホールであるみやまコンセールで合唱と合奏を堂々と発表しました。5年生は1泊2日の宿泊学習を実施し，自然の中で様々な活動を行ったり，みんなで協力して野外炊飯をしたりして，自然や友達とのふれあいを深めました。6年生では，学校周辺の史跡を実際に回って地域の歴史を学んだり，国分高校の御協力で開催された実験教室で科学の楽しさを味わったりしました。

これら体験的な学習では，いつも以上に生き生きとした表情を子どもたちは見せていました。安全管理などに配慮が必要ですが，子どもたちの学びを充実させるには体験を通じた学習はやはり大切です。できるだけ本物の体験をさせたいものです。

さて，いよいよ夏休みがやってきます。子どもたちにとって様々な体験をする絶好の機会です。より豊かな体験にするために，保護者や地域の方々など周りの大人の人に心がけていただきたいことが2点あります。

1点目は，まず大人が率先して活動することです。一緒に汗をかき，行動したり，発見や感動，疑問，調べたいことなどを子どもと一緒に話をしたりすることが大切です。そうすることで，子どもも素直に思ったことを話すようになりますし，体験を通じた親子や地域との絆がより一層深まると思います。

2点目は，子どもの主体性，個性を大切にすることです。体験は，単に機会を与えればよいものではありません。子ども自らが，積極的に関わり，試行錯誤しながら，自分で決定できる体験を大切にしたいものです。親や周りの大人が全てお膳立てをし，大人の言うとおりに動くだけでは本当の体験にはなりません。大人は安全に配慮しながら見守る姿勢を大切にしたいものです。そうすることで，体験を通して子どもたちは自信をもち，その自信が主体的，個性的に生きる力の源となります。

この長い夏休みを体験の絶好の機会と捉え，早めの計画を立て，挑戦させてほしいと思います。そして，2学期に「先生，あのね，夏休みにこんなことをしたんだよ。」とたくさん聞かせてくれることを期待しています。

今年の夏は水難事故が相次いでいます。熱中症も心配です。44日間の長い夏休み，子どもたちが安全に健康に過ごせますように，どうぞよろしくお願いいたします。

バルーンに思いを込めて！

7月16日（火）にPTAを中心とした実行委員会の方々のご協力をいただき、創立150周年記念バルーンリリースと記念撮影をしました。

子どもたちの将来の夢や目標を書いたカードを風船に結び付けて、青空へ飛ばしました。子どもたちは、満面の笑顔で風船の行方を見えなくなるまで見守っていました。思い出に残る創立150周年記念の行事となりました。



歌声を響かせた4年生

7月12日（金）にみやまコンセールで音楽のつどいがありました。4年生が参加し、「10歳をむかえる日に」の合唱と「クラッピングファンタジー第3番」の合奏をしました。

プロも歌ったり演奏したりするステージで、堂々と発表する姿がすばらしかったです。



水の事故から命を守るために

7月10日（水）に海上保安庁航空基地の職員を講師としてお招きし、4年生と6年生を対象に「海上安全教室」を行いました。衣服を着たままの浮き方や泳ぎ方などを丁寧に教えていただきました。

夏休みには、海や川、プールに行く機会もあると思いますが、「子どもたちだけで泳ぎに行かない。」「水の事故に遭ったら、事故を見たりしたら迷わず118番に連絡する。」など学んだことを生かしてほしいです。



地域の方々から

6月26日（水）に学校評議員会、7月3日（水）に民生委員と語る会をしました。

委員の皆さんと学校の現状や子どもたちの登下校の様子、危険箇所等の情報交換を行いました。子どもたちへの指導の仕方や地域での見守り方等について意見交換をしましたので、今後の学校運営に役立てたいと思います。



科学について学んだよ

7月13日（土）、国分高校で6年生のサイエンス教室がありました。高校生に優しく教えてもらいながら人工イクラ作りや星砂探しをしました。

子どもたちも初めての体験が多く、興味をもって楽しく活動することができました。



第20回きりしま美術大賞展受賞者

【九州タブチ賞】	1年	市来	優衣
【国分電機賞】	1年	森藤	花恵
【南日本ガス賞】	1年	黒木	結斗
【教育長賞】	4年	上脇	愛莉
【九州タブチ賞】	4年	六反	渚
【国分電機賞】	4年	榮留	彩乃

8・9月の主な行事予定

【8月】

- 1日（木） 出校日
- 9日（金） ふるさと祭り（国分小校庭）
- 13日（火） 学校閉庁日～15日（木）
- 21日（水） 出校日

【9月】

- 2日（月） 始業式
- 14日（土） 土曜授業、「しごと村」（4年）、下校指導

8月13日（火）～15日（木）は学校閉庁日

学校閉庁日は、霧島市内の全公立学校において、校内業務や電話対応を含む対外的な業務を行わない日としています。

この期間の平日に緊急の対応が必要な場合は、霧島市教育委員会学校教育課（64-0707）までご連絡ください。